再保険用語集

再保険用語集（あ行）

※生命再保険に特化している用語については（生）、監督・規制・リスク管理等に特化している用語については（経）と表示しています。

※同じ用語でも、損害再保険・生命再保険で用語の意味・用法等が異なる場合には、損害再保険・生命再保険各々の分野での解説を、（損）・（生）と区別して表示しています。

用語名	英文名	解説
アクロス・ザ・ボード	Across the Board(ATB)	再保険契約において、複数のレイヤーにより構成される一つのELCプログラムの全てのレイヤーにつき、受再者が同じ割合で引き受けること。
アグリゲート・カバー	Aggregate Cover	ノン・プロポーショナル再保険の一形態で、一定期間内での出再者の累計保有損害額が予め約定した金額を超過した場合、受再者が一定の限度額までの損害をてん補する再保険。 →関連：ノン・プロポーショナル再保険(非割合再保険) →関連：ストップ・ロス・カバー
アグリゲート・セッション・リミット	Aggregate Cession Limit	プロポーショナル再保険特約に出再される対象契約について、特定の地域やリスク・発生事由ごとに定めた総出再責任限度額。
アズ・エキスパイアリング(アズ・エキスパイアリー)	As Expiring(As Expiry)	(再)保険契約において、前年度と同一の(再)保険条件で更改されること。
アズ・オリジナル	As Original	再保険条件の一部が、原保険契約上の該当する条件と同一であること。
アタッチメント・ポイント	Attachment Point	エキセス・ポイントを参照。
安全割増(ローディング)	Loading	ノン・プロポーショナル再保険の料率算出において、過去のロス実績や自然災害モデル等から算出された純保険料に、実際の再保険金の変動を勘案して付加する割増のこと。
アンダーライティング	Underwriting	（損）(再)保険の引受にあたり、対象となるリスクや出再者の財務状況などを精査し、引受の可否や料率の算定、引受条件・引受額の決定などを行う業務。 （生）上記（損）の記載内容に加え、特に、生命保険申込書ごとのリスクを評価・分類することによって危険/収益の均衡を図ることを指す場合がある。契約査定、危険査定。
アンダーライティング・サイクル	Underwriting Cycle	マーケット・サイクルを参照。

用語名	英文名	解説
アンダーライング・レイヤー	Underlying Layer	ELCにおいて、あるレイヤーよりも下層に設定されたレイヤー。 →関連：超過損害額再保険特約 →関連：レイヤー / レイヤリング
Unknown Accumulation	Unknown Accumulation	航空機事故により不特定多数の原契約が罹災する場合など、あらかじめ特定、予測することができない集積のこと。
異常危険準備金(制度)	Catastrophe Loss Reserve	(経)保険料率算出の際には、経験則に基づいて台風や地震などの異常災害による損害発生を予測して料率に織り込む必要がある。しかし、異常災害は、数年、数十年、場合によっては数百年に1回といった頻度で発生するため、異常災害による高額の保険金支払に万全を期すためには、毎年の保険料から累積的に準備金を積み立てていく必要がある。このような異常損害に備えるために積み立てる準備金が異常危険準備金である。
1危険	Any one risk、a.o.r.	1回の保険事故で通常罹災するであろうと考えられる範囲。
1危険ELC	Per Risk ELC	1危険から生じる損害に対処するために設定される超過損害額再保険(ELC)。
1事故ELC	Per Occurrence ELC / Per Event ELC	1回の事故により複数の契約に生じた損害の集積に対処するために設定される超過損害額再保険(ELC)。
1事故回収限度額	Event Limit	イベント・リミット(1事故回収限度額)を参照。
1事故てん補限度額	Cover Limit	ELCにおける受再者の1事故あたりの責任負担部分。
1事故の定義	Definition of Loss Occurrence (1事故 Any one occurrence、a.o.o(Any one accident、a.o.a))	1事故とは何かについて出再者と受再者でその解釈を一致させるべく特約書などで予め定義された条件。特にELCなどのノン・プロポーショナル再保険においては、自然災害リスクに関する時間条項や賠償責任リスクに関するクレーム・シリーズ条項など、担保範囲に応じた1事故の定義が規定されている。
イベント・リミット(1事故回収限度額)	Event Limit / Occurrence Limit	1事故ベースで設定される回収限度額。プロポーショナル再保険においては、出再率に応じた再保険金の回収を行うことが原則となるが、地震・風水災などの集積損害による再保険金回収を制限するため、1危険出再限度額とは別に設定される。同様の考え方により、1危険ベースのELCにおいても1事故による回収限度額を設定するケースもある。 →関連：出再限度額
インストールメント	Installment	ELCなどのノン・プロポーショナル再保険において、出再者が受再者に対して支払うべき再保険料を分割して払込むこと。また、その払込金。(例：4 installments=4回払い)

用語名	英文名	解説
インターロッキング・クローズ	Interlocking Clause	リスク・アタッチング・ベースの超過損害額再保険やイベント・リミットの付帯されているプロポーショナル再保険において、同一の損害により複数の契約年度から再保険金回収が行われる場合、1回の事故による損害額の合計に対する各年度の損害額の割合に応じて特約の回収限度額や保有損害額を縮小し、回収再保険金の調整を行うことを定めた条項。
Industry Loss Warranty (ILW)	Industry Loss Warranty (ILW)	出再者自身が被る損害額ではなく、1回（あるいは複数回）の事故により生じる保険業界全体の損害額をトリガーとして再保険金が支払われる再保険形態。 →関連：トリガー
受再者（再保険者）	Reinsurer / Assuming Company	再保険を引き受ける保険者
受再（する）	Inward Reinsurance / Reinsurance Assumed (Assume)	再保険を引き受けること。「うけさい」または「じゅさい」と読む。 →関連：受再者（再保険者） →関連：出再（する） →関連：保有（する）
上乗せ手数料/オーバーライディング・コミッション	Overriding Commission(O/C)(Overrider)	出再者の再保険に関わる事務経費を賄う趣旨で設定される手数料。再々保険においては、再保険契約上の手数料に一定の上乗せが行われる。
エキスポージャー	Exposure	①再保険契約の対象となる原契約もしくはその総体。 ②再保険契約の損害波及度合い(損害の可能性)を指し、引受判断に使用される。
エキスポージャー・バンド	Exposure Band	リスク・プロファイルを参照。
エキスポージャー・レーティング	Exposure Rating	ELCのレーティング手法の一つ。出再者が保有するポートフォリオにおける保険金額階層別の契約件数、総保険金額、保険料などに基づき料率算出を行う手法。 →関連：ポートフォリオ →関連：レーティング（料率計算）
エキセス・オブ・ロス・カバー	Excess of Loss Cover (ELC , XOL , XL)	超過損害額再保険特約を参照。
エキセス・ポイント	Excess Point	ELCなどのノン・プロポーショナル再保険における再保険金回収の発動点を指す。アタッチメント・ポイント(Attachment Point)ともいう。

用語名	英文名	解説
NBCテロ危険	NBC Terrorism Risk	核兵器（nuclear weapon）、生物兵器（biological weapon）、化学兵器（chemical weapon）を用いたテロ攻撃(NBCテロ)による損害。テロ危険の一種であり、特に甚大な損害を引き起こすことから、種目特性/対象地域を考慮の上、除外条件が付帯される。 近年では放射能兵器（radiological weapon）を加えて、NBCRテロ危険といわれることもある。 →関連：テロ危険
エマージング・リスク	Emerging Risk	（経）現時点において重要性があるとは認識されていないリスク（発生の可能性が極めて低い、もしくは影響が軽微であるリスク）のうち、環境の変化により重要なリスクとなる可能性があるリスク。
MRT	Monthly Renewable Term	（生）危険保険料式再保険（YRT）において再保険料を1ヵ月ごとの分割払いとした再保険。 →関連：危険保険料式再保険 →関連：自動更新条件付1ヵ月定期再保険
エンベディッド・バリュー	Embedded Value(EV)	（生）エンベディッド・バリュー（EV）とは、保険会社の企業価値を表す指標のひとつであり、「修正純資産」（純資産の部に負債中の内部留保等を加えたもの）と「保有契約価値」（保有契約から将来生じる利益を現在の価値に見積もったもの）を合計して計算される。 日本の保険会社に適用される法定会計では、新契約獲得から会計上の利益の実現までに時間がかかるが、EVでは、将来に期待される利益貢献が契約成立時に認識されるため、法定会計による財務指標を補強するものとなる。
オファー・スリップ	Offering Slip	再保険の申込の際に出再者より提供される原契約の概要および希望する再保険条件などが記載された書類。 →関連：再保険スリップ →関連：スリップ →関連：スリップ・ワーディング
オペレーショナルリスク	Operational Risk	（経）不適切な内部プロセスやシステム、従業員の行動もしくは外部で発生した事象から生じるリスク。
オートマチック・カバー/オートマチック・ファシリティー	Automatic Cover/Automatic Facility	出再者が特約条件に合致する全ての原契約の再保険手配を、個別に受再者に申し込むことなく自動的に行うことができる特約形態の呼称。
オーバー・プレースメント	Over Placement	再保険の手配において、各受再者の引受回答額の合計が、出再者が必要とする再保険責任額を上回ること。 →関連：サイン・ダウン →関連：プレースメント

用語名	英文名	解説
オーバーライディング・コミッション(オーバーライダー)	Overriding Commission(O/C)(Overrider)	上乗せ手数料/オーバーライディング・コミッションを参照。
オープン・カバー	Facultative Obligatory Treaty / Open Cover , F/O Cover	任意義務再保険特約を参照。